愛知県勤労者山岳連盟第55期登山学校、2023年4月2日から開講

愛知県勤労者山岳連盟第54期登山学校を、下記の2コースで開校します。

**マウンテニアリング・コース**は、山を歩くための生活・行動技術、パーティーとしての基本的な行動や考え方を学び、安全な登山の総合的な力量を身につけます。

**クライミング・コース**は、登攀具の初歩的な使い方から岩登りの技術、安全についての理解と認識を高めていきます。

登山の基本的な知識・技術を体系的に学び、「連れていってもらう」登山者ではなく、総合力を身につけた自立した登山者になることをめざします。多くの仲間の受講を呼びかけます。

**１　定員**　　マウンテニアリング・コース、クライミング・コース　ともに**15**名

**２　応募資格、申し込み方法**

　資格は特に限定しませんが、学ぶ意欲、体調管理ができること、きちんと歩く力があること。

（実技の前に課題を配布しますので、ロープワークなどは予習のこと）。

労山基金に10口加入していること。(安全対策基金を活用し、開催されています)

入校申込書兼推薦書に必要事項を記入し、下記まで申し込んでください。

（必ず所属山岳会の会長が推薦理由を記載し、登山学校事務局へメールで申し込んで下さい）

【申し込み先】　愛知県勤労者山岳連盟　登山学校事務局 tozangakko@gmail.com

**３　受講料**　　各コースとも33,000円（机上講習、実技講習代、テキスト代を含む。実技講習にかかる交通費、装備等は各自別途実費負担）　※クライミング装備をそろえるのにお金がかかります。

理論講座を受講してから購入するようにしてください。あわてて買ってしまわないこと。

**４　カリキュラム** 　＊基本的に、遅刻、欠席は認めません。　　　＊宿泊を伴う実技等の開催は、状況に応じ対応

【理論講座（マウンテニアリング、クライミング共通）】 ＊オンライン受講は、状況に応じ対応

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開　講　日 | テーマ　（　）内は講師 | 講　習　内　容 |
| 2023年  4月 2日(日)  8:30～16:30 | 労山運動の理念  ①登山の動機と意義②組織論／③遭難事の防止／④自然保護  登山の計画～下山まで   1. 計画書の意味／装備と食糧　　（　　） | 開校式を兼ねています。何気なく山に登っている自分をまず見つめてみましょう。登山者として必要な「山に入る姿勢」と「なぜ山に登るか？」を考えます。  また計画書の重要性を通して、自分が所属している山岳会の意味や登山の危険と安全、その防止のための登山の基礎的な知識やルールなど登山の基本について考えます。 |
| 4月 3日(月) | 岩登りの基礎Ⅰ  　　　　　　　（　　） | 岩登りについての考え方、具体的・基本的な知識、用具の解説、ロープワークについて学びます。 |
| 4月10日(月) | 岩登りの基礎Ⅱ  　　　　　　　（　　） | 岩の登り方・確保の方法についての注意点など、クライミングにおける技術とルール、その実際を理解します。 |
| 4月17日(月) | 登山の計画～下山まで   1. 生活・行動技術（　　) | 山での生活の基本、行動上の注意点、歩き方や危険箇所  の判断・通過の仕方などについて学習します。 |
| 4月24日(月) | 地図の読み方・使い方  　　　　　　　（　　） | 地図の実践的な使い方、読み方を学ぶとともに、計画書  作成に不可欠な概念図の書き方について学習します。 |
| 5月 8日(月) | 気象Ⅰ  　　　　　　　（　　） | 天気図と山の天気の基礎を学びます。天気予報だけでは  わからない、気象のあれこれが見えてきます。 |
| 5月15日(月) | 気象Ⅱ  　　　　　　　（　　） | 天気図が書けるだけでなく読めることが必要です。天候  の予測、次の行動の判断ができるようになるかな？ |
| 5月22日(月) | パーティー論・リーダー論　　　　　　（　　） | パーティーが安全に登り、確実に下山できるためにリー  ダーやメンバーが果たすべき役割と責任は？ |
| 5月29日(月) | 沢登りの基礎  　　　　　　　（　　） | 岩登り、生活・行動技術など総合的な力を要求される沢  登り。その装備や技術について学びます。 |
| 6月 5日(月) | 確保技術講習会（机上）  ※県連遭対部行事（　　） | 岩登りや沢登りに不可欠な確保技術。正確な知識と安全  な確保とはどのようなものか、を学びます。 |
| 6月12日(月) | 無雪期救助訓練（机上）  ※県連遭対部行事（　　） | 県連の救助訓練に参加します。山行中に起きた事故を想  定した救助の基礎的で実戦的な知識と技術を学びます。 |
| 6月 19日(月) | 体力・トレーニング論  　　　　　　　　（　　） | 登山に必要な体力づくりを効果的におこなう方法を学びます。日常的に実践できるようになりましょう。 |
| 6月24日(土)  9:30～16:00 | 救急救命法  ※県連遭対部行事（　　） | ファーストエイド。山行中のアクシデントや疾病に対処  できる実戦的な知識・技術を学びます。 |
| 6月 26日(月) | 登山の危険と安全対策    　　　　　　　　（　　） | 山では危険のあることを知り、安全な登山をしていくこ  とは登山者の責任。事故事例を検証し、他に学ぶことで、  どうしたら安全な登山ができるかを考えます。 |

【実技】Ｍ：マウンテニアリングコース、 Ｃ：クライミングコース、 ＭＣ：両コース共通

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実　施　日　程 | 区分 | 山域（予定） | 備　　　考 |
| 4月15-16日(日) | MC | 南山（豊田）ゲレンデ | テント泊。基本の「き」を学ぶ |
| 4月22日(土) | M | 鈴鹿・烏帽子岳（予定） | 山歩きのおもしろさを実感 |
| 4月23日(日) | C | 南山（豊田）ゲレンデ | いよいよ、岩場で実践 |
| 5月14日(日) | C | 鈴鹿・藤内壁 | 岩登りの基本を反復しながら確認 |
| 5月20-21日(土・日) | M | 鈴鹿南部（未定） | 幕営・生活技術を習得する |
| 5月28日(日) | C | 鈴鹿・藤内壁 | 岩登りの基本を反復しながら確認 |
| 6月11日(日) | C | 鈴鹿・藤内壁 | 岩登りの基本に習熟する |
| 6月18日(日) | MC | 比良（予定） | 確保技術講習会実技 ※県連遭対部行事 |
| 6月25日(日) | MC | 鈴鹿・藤内壁周辺 | 救助訓練 ※県連遭対部行事 |
| 7月 8-9日(土・日) | MC | 鈴鹿周辺（予定） | １日目読図、２日目沢登り |
| 8月19日 (土) | M | 中央ア・烏帽子岳 | 研修山行を見据えた実技 |
| 8月20日 (日) | C | 鈴鹿・藤内壁 | 研修山行を見据えた実技 |
| 8月26-27日(土・日） | M | 八ヶ岳 | 研修山行　※8月21日（月）打合わせ |
| 9月 2-3日(土・日) | C | 八ケ岳・阿弥陀南稜～小同心・中山尾根（予定） | 研修山行　※8月21日（月）打合わせ |

登山学校の理論講座は、労山会員なら誰でも受講可能です。（一講座500円）

「学びたい！」と思う講座をチョイスして聞くことができます。この機会を有効に使いましょう！

有料ですが、なかなか普段、会では学べない内容の講座をラインナップしています。

講座当日、１９時半までに県連事務所へどうぞ！　県連登山学校のテキストも、希望者には頒布（1000円）しています。当日の講師の補足資料（受講者に配布）とあわせて利用してください。

入校申込書　兼　推薦書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 希望コース | １． マウンテニアリング　　　２． クライミング　　（○で囲む） | | |
| 所属山岳会 |  | | |
| 受講者氏名 | ふりがな | 性　別 | 男 ・ 女 |
| 生 年 月 日 | 西暦　 　　　　年　　　　月　　　　日生まれ　（満　　　　才） | | |
| 血　液　型 | 型　（Rh　＋ ・ － ） | 遭　対　口　数 | 口 |
| 連　絡　先 | 〒 | | |
|  | | |
| 自宅電話番号 ： | | |
| 携帯電話番号 ： | | |
| Ｅメール　　　 ： | | |
| 【緊急連絡先】　　電話 ： | | |
| 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　続柄 | | |
| 主な山行歴 |  | | |
| 受講に期待すること |  | | |

推薦の理由

　　　　会長 印

※入校申込書兼推薦書に必要事項を記入し、下記までメールで申し込んでください。

【申し込み先】　愛知県勤労者山岳連盟　登山学校事務局 tozangakko@gmail.com